

## 今回のおすすめメニュー

NO  
IMAGE

### 『本を守ろうとする猫の話』

夏川 草介 || 著  
出版社: 小学館  
所蔵館: 中央館  
請求記号: 913.6

## ちょっとあじみ

主人公夏木林太郎の唯一の肉親である祖父が、ある日突然この世を去ってしまいます。彼に遺されたのは、『夏木書店』という一軒の古書店のみ。学校へも行かず、店の中に引きこもる林太郎ですが、彼の元へ人語を操るトラネコが現れます。「お前の力を借りたい」。自身をトラと呼ぶそのトラネコは、半ば強引に林太郎を不思議な迷宮へと誘います。そこで林太郎を待ち受ける試練とは…。『神様のカルテ』の著者が送る、孤独な本好きの少年の冒険譚と成長記録。現代の出版業界に対するアイロニーも散りばめられていて、人々にとって本とは何か、という事を改めて考えさせられる一冊です。

